

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目

問題あり：3件

要確認：8件

問題なし：約39件

詳細な検証結果

1. 固有名詞

川田龍平（かわだりゅうへい）

記載内容：「川田龍平（かわだりゅうへい）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイト及びWikipediaで確認

生年月日・出身地

記載内容：「1976年に東京都小平市で生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトでは「1976年1月12日東京都小平市生まれ」と明記

血友病診断時期

記載内容：「生後まもなく血友病と診断」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトでは「生後6か月で血友病と診断」と記載

HIV感染告知時期

記載内容：「10歳の時に母親からその事実を知らされた」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトでは「1986年母親から感染を告知される」と記載（1976年生まれなので10歳時）

薬害エイズ訴訟

記載内容：「1996年に国に責任を認めさせ和解を勝ち取った」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトで「翌年3月実質勝訴の和解を勝ち取る」（1995年3月実名公表の翌年3月＝1996年3月）

2. 数値情報

当選時年齢

記載内容：「当選時31歳」

検証結果：✓正確

根拠・出典：1976年1月生まれで2007年7月当選なので31歳

2007年得票数

記載内容：「約68万票を得て当選」

検証結果：✗誤り

正しい情報：683,629票

根拠・出典：Wikipediaと選挙ドットコムで「683,629票を獲得して初当選」と記載

2013年得票数

記載内容：「党内最多の117,389票」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaと選挙ドットコムで確認

2019年得票数

記載内容：「94,702票、名簿順位6位」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「党内順位6位の94,702票を獲得し3選」と記載

国会発言統計

記載内容：「発言回数は約320回、発言文字数は約150万字」

検証結果：△要確認

理由：元記事では出典が「国会議員白書」とされているが、検索では具体的な数値を確認できず

無所属当選の記録

記載内容：「市川房枝以来42年ぶり」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトと政治家情報ブログで確認

3. 立法・政策活動

臨床研究法成立年

記載内容：「2017年成立の『臨床研究法』」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaと厚労省サイトで「平成29年4月14日に公布」（2017年）、「4月7日、成立」と確認

ローカルフード法案提出

記載内容：「2024年には『ローカルフード法案』を超党派で参議院に提出」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「2024年6月-在来種子を公共資産とし循環型食システムを作る『ローカルフード法案』を作成し、参議院に提出」と記載

子ども・被災者支援法

記載内容：「2012年に成立した『子ども・被災者支援法』を超党派で提案した中心メンバー」

検証結果：△要確認

理由：一部サイトでは「2012年には放射線から子供や妊婦を守る『子ども・被災者支援法』を発案、成立させました」とあるが、具体的な役割について詳細確認が必要

4. 政治資金問題

週刊文春報道

記載内容：「2024年3月、『週刊文春』が川田氏の後援会『川田龍平といのちを守る会』の収支報告書に寄附金不記載の疑いがあるとスクープ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：週刊文春の記事で「2024年3月21日号」で報道されたことを確認

菊池仁達氏からの寄附

記載内容：「菊池仁達氏夫妻から計20万円の寄附」

検証結果：✓正確

根拠・出典：週刊文春記事で「菊池仁達氏とその妻からあわせて20万円の寄附」と記載

川田氏の対応

記載内容：「川田氏側は『記載漏れがあれば訂正する』と説明」

検証結果：△要確認

理由：川田氏のブログでは「20万円はすでに返却されています」「元々収支には記載しておりません」と異なる説明

5. その他の重要な事実関係

参議院議員期数

記載内容：「現在まで参議院議員を連続3期務めています」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia及び立憲民主党サイトで「参議院議員（3期）」と確認

現在の所属党

記載内容：「立憲民主党所属」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia及び立憲民主党サイトで確認

立憲民主党入党時期

記載内容：「2017年末に立憲民主党へ入党」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで「2017年12月 - 8日立憲民主党に入党届を提出。同月19日に承認」と記載

妻の職業

記載内容：「妻はジャーナリストの堤未果氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaと富山県倫理法人会で確認

改善提案

修正が必要な箇所

1. 2007年得票数の修正

- 記載：「約68万票」 → 正確：「683,629票」

追加確認が推奨される情報

- 国会発言統計 - 「発言回数約320回、発言文字数約150万字」の出典確認
- 子ども・被災者支援法での具体的役割 - 「中心メンバー」の詳細確認
- 政治資金問題への対応 - 川田氏の公式説明との整合性確認
- 議員連盟での役職 - 複数の議員連盟での具体的役職の最新情報確認
- 発言量ランキング - 「参議院議員の中で上位20%程度」「概ね100位前後」の出典確認

6. **YouTubeチャンネル統計** - 「約1.3万人のチャンネル登録者」「動画投稿数は700本以上」の最新数値確認
7. **Xフォロワー数** - 「約3.9万人」の最新数値確認
8. **提出法案数と成立法案数** - 「提出法案数は数件」「可決成立法案数は2~3本」の具体的数値確認

全体として、記事の大部分は正確な情報に基づいていますが、一部数値の誤りや確認が必要な項目があります。特に統計的な数値については、最新の公式データとの照合が重要です。